

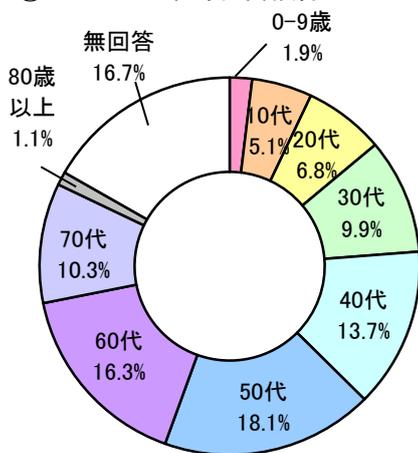
特別展「人間国宝展—生み出された美、伝えゆくわざ—」 アンケート集計結果

開催期間：平成26年1月15日（水）～ 2月23日（日）（35日間）

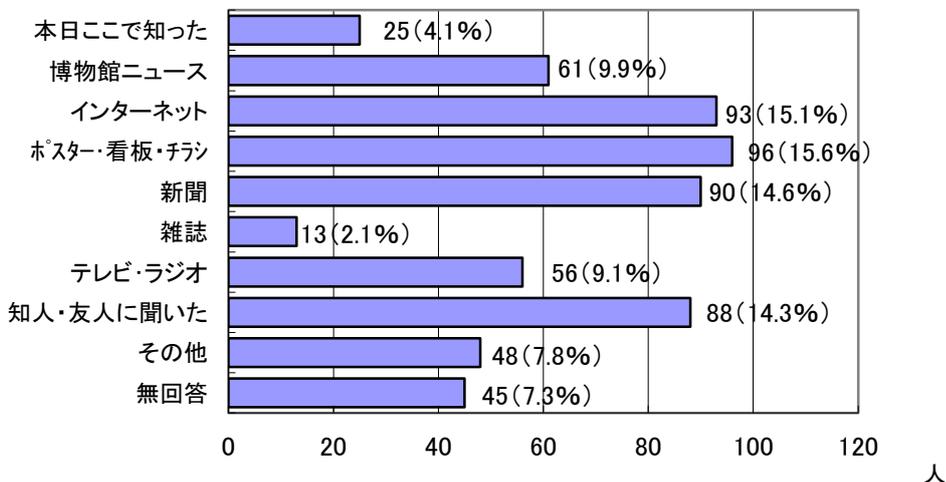
回答者数：526人（総入館者数：112,960人 アンケート回収率：0.47%）

アンケート内訳：タッチパネル式 362人
アンケート用紙 164人

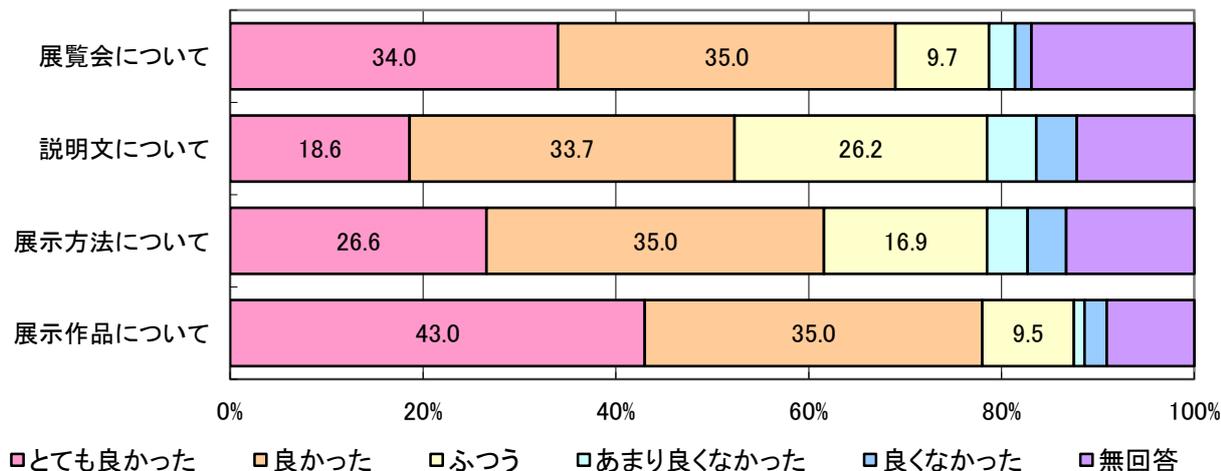
①アンケート回答年齢層



②認知経路(複数回答)



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・ 恒河、抱擁、白釉黒流掛大鉢がよかった。
- ・ 日本の伝統工芸について理解を深められた。勉強になった。
- ・ 解説・構成が入念でよかった。
- ・ ギャラリートークで、人間国宝の方のお話が伺えて嬉しかった。
- ・ 夕方の閉館時間を遅くしてほしい。夜間開館を増やしてほしい。

注：上記数字は以下の通り

	あまり良くなかった	良くなかった	無回答
展覧会	2.7	1.7	16.9
説明文	5.1	4.2	12.2
展示方法	4.2	4.0	13.3
展示作品	1.1	2.3	9.1

(%)

本展覧会は、東京国立博物館と東京都美術館とのコラボレーション企画「日本美術の祭典」のひとつとして開催されました（※当館は「クリーブランド美術館展」と同時開催）。

今回は、国宝・重要文化財など歴史的に評価されてきた古典的な工芸と、現代の人間国宝の作品を一堂に集め、日本が誇る工芸の「わざ」をご覧いただく貴重な機会となりました。また「人間国宝」（重要無形文化財の保持者）たちの日本工芸史に残る作品を紹介した本展には、11万人を超えるお客様にご来場いただきました。

アンケートの結果、69.0%の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいた他、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられました。一方で「小休憩できる場所、椅子が少ないと感じた」「作品の素材表記をしてほしかった」といった感想や展示方法等に関する要望・ご意見もいただきました。

今後も、お客様からお寄せいただきましたご意見・ご感想を参考に、観覧環境のより一層の充実に努めてまいります。